第４章　進行管理と計画の見直し



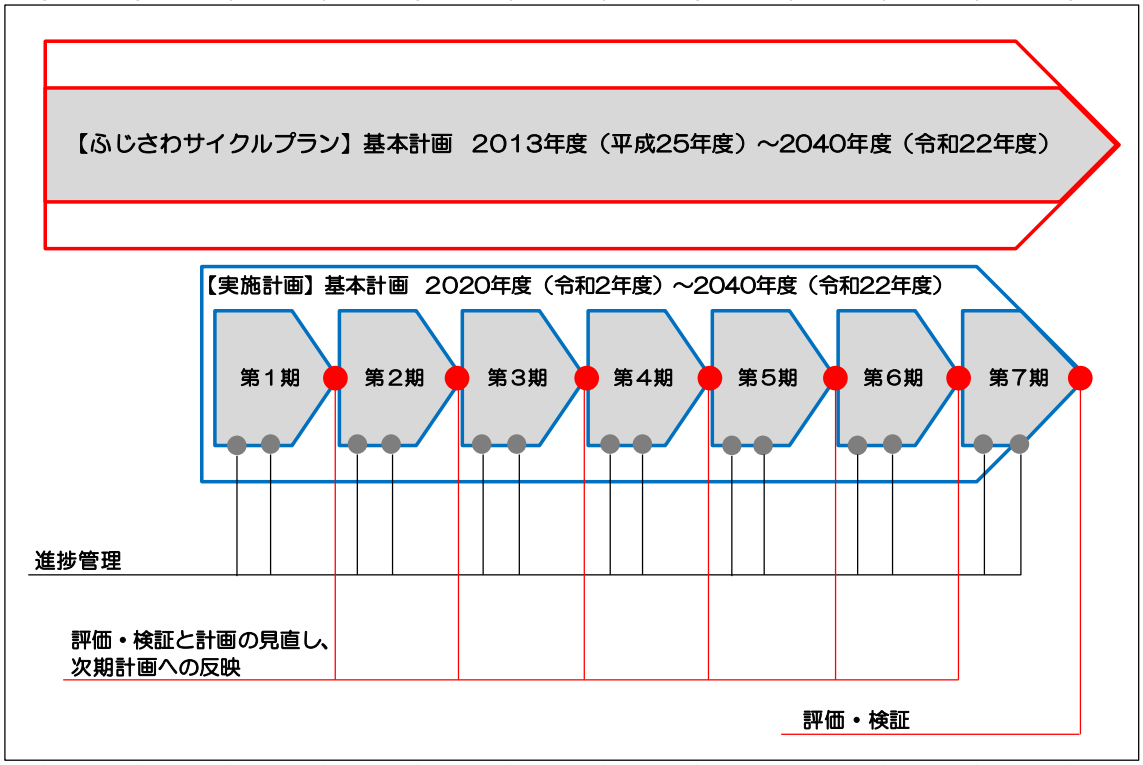
第４章　進行管理と計画の見直し

4-1　進行管理と計画の見直し

進行管理については、整備時期（第 1 期～第 7 期）ごとに整備目標に対する進捗結果などの評価・検証を行い、課題を抽出します。

また、その課題に応じて実施スケジュールを見直し、次期計画への反映を行います。

なお、進捗状況について、「ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会」に毎年報告します。



4-2　自転車通行空間の整備

【進捗結果などの評価・検証】

第２期終了時点の事業進捗状況について、評価・検証を行います。

鉄道駅周辺の自転車通行空間づくり＜第２期終了時＞

	目 標	実 績	進捗率
重点とする鉄道駅 藤沢駅	100%	100%	100%
重点とする鉄道駅 辻堂駅	100%	９１％	９１％

※令和８年３月時点

自転車通行空間整備＜第２期終了時＞

（自転車通行空間づくり・ネットワークを強化する自転車通行空間づくり）

	目 標	実 績	進捗率
自転車専用通行帯	2.6km	0.7km	26.9%
車道混在	14.1km	8.4km	60.3%

※令和８年３月時点

鉄道駅周辺の自転車通行空間づくりとして、第２期に整備完了を予定していた辻堂駅周辺の自転車通行空間づくりのうち、未整備路線については、引続き関係機関等と調整を行っていきます。

自転車通行空間整備としては、自転車専用通行帯・車道混在ともに関係機関との調整に時間を要したため、スケジュールの見直しが必要となり次期計画への反映を行います。

【課題の抽出】

整備スケジュールの第２期を進めてきた中での課題を抽出します。

〇整備スケジュールの管理に関する課題

・自転車専用通行帯や歩道の自転車通行可など、道路交通法による規制を変更する際は、交通管理者との協議に一定の時間を要する。
・水道、ガス、通信事業者等の占用事業者の工事や舗装修繕工事との調整に一定の時間を要する。

〇整備に要する予算の確保に関する課題

・計画どおりに整備を進捗させるため、国の補助金等を積極的に活用し、予算確保に努める必要がある。

【次期以降の計画への反映】

進捗結果などの評価・検証及び抽出された課題を踏まえて、実施スケジュールを見直し、第３期以降の計画へ反映します。なお、見直した実施スケジュールは第２章に示したとおりです。

鉄道駅周辺の自転車通行空間づくり

	実施計画策定前	第１～２期	第２～３期	第３期	第４期	第５期	第６期	第７期
重点とする鉄道駅	－	藤沢駅	辻堂駅	湘南台駅	長後駅	－	－	－
計画整備率	－	100%	100%	100%	100%	－	－	－

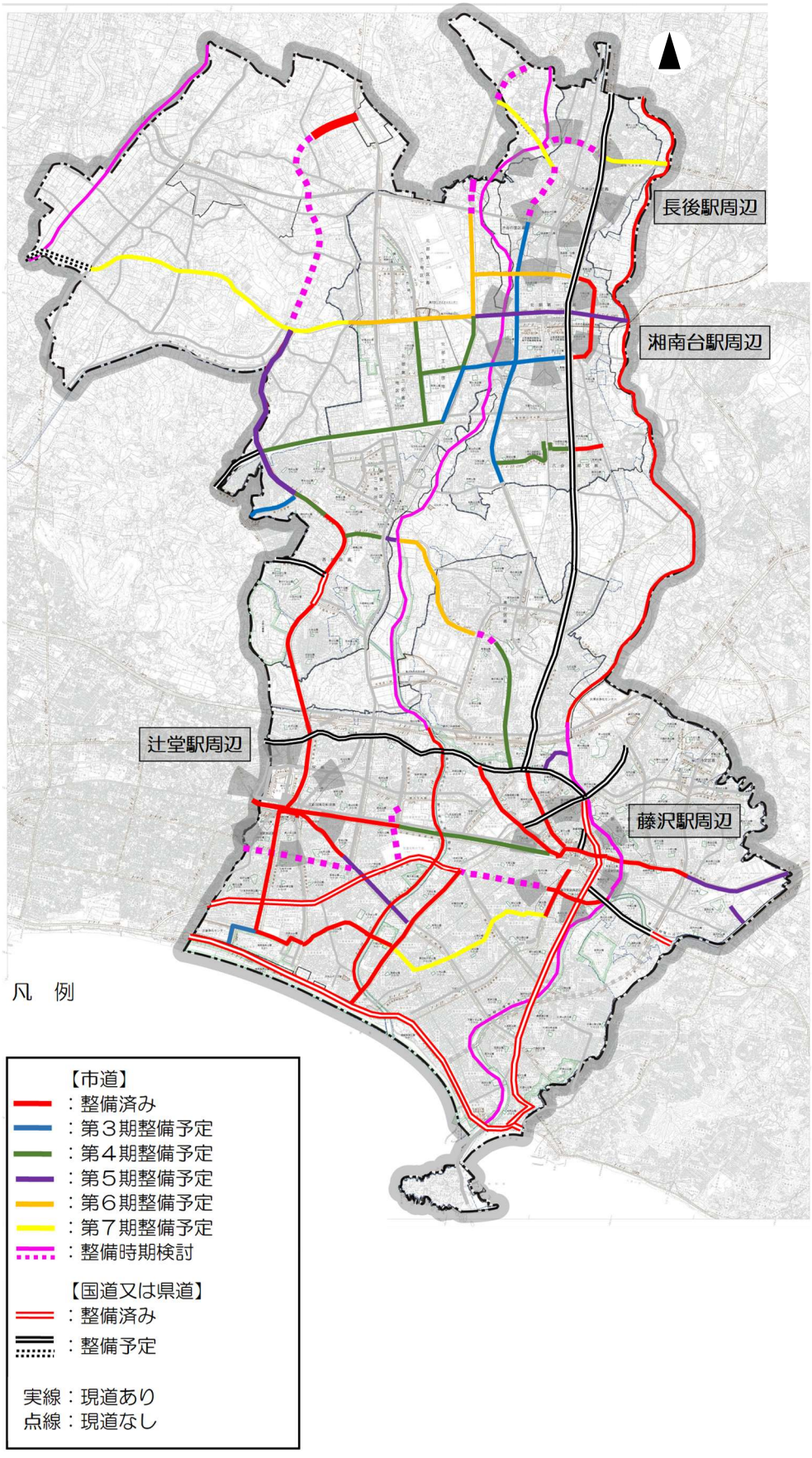
※令和８年３月時点

自転車通行空間整備（自転車通行空間づくり・ネットワークを強化する自転車通行空間づくり）

	実施計画策定前	第１期	第２期	第３期	第４期	第５期	第６期	第７期
自転車専用通行帯計画整備延長	3.6km（整備済）	0.7km（整備済）	0.7km（整備済）	4.3km	2.4km	3.9km	4.1km	0.0km
車道混在計画整備延長	2.5km（整備済）	2.6km（整備済）	8.4ｋｍ（整備済）	2.3km	5.7km	4.0km	2.1ｋｍ	7.4km

※令和８年３月時点

【整備計画図】


長後駅周辺
湘南台駅周辺
辻堂駅周辺
藤沢駅周辺
凡　例
【市道】
：整備済み
：第３期整備予定
：第４期整備予定
：第５期整備予定
：第６期整備予定
：第７期整備予定
：整備時期検討
【国道又は県道】
：整備済み
：整備予定
実線：現道あり
点線：現道なし

4-3　駐輪環境づくり

【進捗結果などの評価・検証】

第２期終了時点の事業進捗状況について、評価・検証を行います。

１．新たな駐輪スペースの確保

➢新設・増設

目 標	実 績	進捗率
３箇所	２箇所	６７％

令和８年３月時点

第２期に計画しておりました２箇所のうち藤沢駅鵠沼海岸線周辺の自転車駐車場整備については、調整、検討を行いましたが、整備着手には至りませんでした。

藤沢駅南口代替自転車等駐車場（藤沢駅南口路上第２自転車駐車場及び藤沢駅南口第２ミニバイク駐車場）については、計画通り整備が完了し収容台数の増強が図れました。

また、本鵠沼駅周辺については、鵠沼保育園等再整備事業に併せた新たな駐輪施設整備の調整を図っており、第３期に整備を予定しています。

２．既存駐輪施設の利用環境の向上

➢有料化

目 標	実 績	進捗率
１箇所	０箇所	０％

令和８年３月時点

第２期に予定していた鵠沼駅自転車駐車場の調整・整備については、アンケート調査結果から、有料化した際、継続的に利用する方の割合が低かったため、有料化への整備を見送りましたが、改めてあり方について検討していきます。また、駐輪需要の高い藤沢駅周辺への駐輪需要の分散化を進めるため、近隣の駐輪施設の利用率向上が図れるよう、運営面での施策を検討していきます。

藤沢本町駅周辺では、道路改良工事の進捗に併せて段階的な整備が進められるよう検討していきます。

➢機械化

目 標	実 績	進捗率
６箇所	６箇所	１００％

令和８年３月時点

第２期については、計画通り６箇所の機械化を行い、整備対象箇所である全１２箇所の機械化が完了し、これにより市営有料駐輪施設の全２７箇所の機械化が完了しました。

➢駐輪環境整備

※第２期の計画では、本施策の目標値を設置していないため、実績のみ示します。

目 標	実 績	進捗率
―	１箇所	―

令和８年３月時点

第２期については、辻堂駅北口交通広場自転車駐車場の１施設で、ラック改修及び子供乗せ自転車等の大型自転車がとめやすい駐輪スペース（思いやりスペース）の拡充を行いました。

３．駐輪施設の老朽化対策・長寿命化

➢修繕・改修

第２期については、駐輪施設の詳細点検を実施しました。引き続き、定期的な点検を行うとともに、施設の点検結果等を踏まえ、長寿命化計画を策定し、計画的に修繕・改修を進めていきます。

➢機器更新

※第２期の計画では、本施策の目標値を設置していないため、実績のみ示します。

目 標	実 績	進捗率
―	２箇所	―

令和８年３月時点

第２期については、２箇所の機器更新を行いました。今後は、機械化している施設について、機械の劣化状況等を確認しながら機器の更新を進めていきます。

【課題の抽出】

整備スケジュールの第２期を進めてきた中での課題を抽出します。

１．新たな駐輪スペースの確保

➢新設・増設

駐輪需要が高く放置自転車が多くみられる藤沢駅南口周辺の整備については、調整・検討を進めてきましたが、新たな駐輪スペースを確保することが困難であったため、今後も駐輪需要や利用実態等を調査し、藤沢駅南口の再整備や既存駐輪施設の改修に併せて駐輪施設の新設・増設を検討していきます。

また、村岡新駅の整備に併せて駐輪施設整備を行うことで、藤沢駅周辺の高い駐輪需要の分散化が図れるよう検討していきます。

２．既存駐輪施設の利用環境の向上

➢有料化

既存無料駐輪施設については、防犯性・利便性の向上や受益者負担の公平性の観点から、有料化への整備を進めていきます。

藤沢本町駅周辺については、道路改良工事に併せて有料化に向け調整・整備を行っていきます。

本鵠沼駅自転車等駐車場・鵠沼駅自転車駐車場・湘南海岸公園駅東口自転車等駐車場・湘南海岸公園駅自転車駐車場については、周辺の駐輪需要や利用実態を検証し、あり方について検討していきます。

➢駐輪環境整備

近年の子供乗せ自転車等の大型自転車の普及に伴い、大型自転車に対応する駐輪スペース（思いやりスペース）の需要が高まっているため、既存のラックの見直しや、思いやりスペースを拡充することで、利便性の向上を図り、駐輪環境を整えるよう検討していきます。

３．駐輪施設の老朽化対策・長寿命化

➢修繕・改修

駐輪施設の老朽化が進行しており、計画的に修繕等を行い、自転車等駐車場の機能を継続的に維持することが必要になるため、長寿命化計画の策定を進めていきます。また、経年劣化等により施設状態も変化することから、優先度を整理し、適宜計画を更新していきます。

➢機器更新

機器の劣化状況等を確認し、優先度を整理しながら適宜機器の更新を進めていきます。また、更新の際は、利用実態を把握し、今後の駐輪形態や運営・維持管理等を踏まえた機器の機能・規模の最適化を検討し、計画的に進めていきます。

【次期以降の計画への反映】

進捗結果などの評価・検証及び抽出された課題を踏まえて、実施スケジュールを見直し、第３期以降の計画へ反映しています。なお、見直した実施スケジュールは第３章に示したとおりです。

【整備目標「駐輪環境づくり」】

整備対象箇所について、計画期間内に駐輪環境の整備完了を目指します。

１．新たな駐輪スペースの確保

新設・増設　　：　６箇所

２．既存無料駐輪施設の有料化

有料化　　：　４箇所（別途調整・あり方検討５箇所）

機械化　　：　12 箇所

駐輪環境整備　：　３箇所

３．駐輪施設の老朽化対策・長寿命化

機器更新　　：　８箇所（別途調整１０箇所）

	第１期	第２期	第３期	第４期
新設・増設	１箇所	２箇所	１箇所	２箇所
有料化	４箇所	―	―	―
機械化	６箇所	６箇所	―	―
駐輪環境整備	―	１箇所	１箇所	１箇所
修繕・改修	―	―	―	―
機器更新	―	２箇所	２箇所	４箇所